

FMEA・FTAセミナー

トラブルが発生する前に手を打とう！

会場開催

初心者歓迎

受講料※

信頼性手法の中核である「FMEA」「FTA」をご紹介します！

トラブルが発生する前に対処するには（未然防止）、見えていない問題を的確に想定することが必要です。本セミナーでは代表的な未然防止手法であるFMEA、FTAをご紹介しますとともに、再発防止手法であるなぜなぜ分析についてもご説明します。

日時

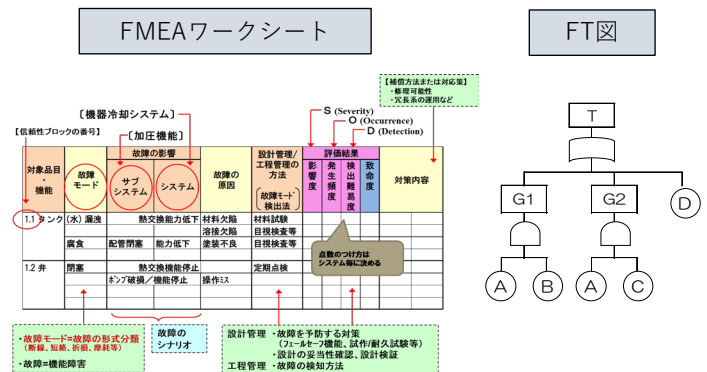
2025年9月26日（金） 13：00~17：00

場所

神戸市ものづくり工場 D棟5階セミナールーム

<内容>

- ① 信頼性手法とは
- ② FMEA(含グループ演習)
- ③ なぜなぜ分析
- ④ FTA



<受講料※>

神戸市内に事業所/営業所等がある企業：無料

上記以外の企業：2,500円/人（税込）

※ご不明な場合はお問い合わせください。後日請求書を送付しますので指定の振込先へ入金をお願いします。恐れ入りますが振込手数料はご負担願います。

御社の社内教育に是非ご活用ください！

御社にてセミナー開催することも可能です ※日程/時間は別途相談

3

<持参品> 筆記用具
<定 員> 20名程度

4

<アクセス>

神戸市兵庫区和田山通1-2-25
神戸市ものづくり工場 D棟
※駐車場あり



5

<講師プロフィール>

公門泰博 NIRO 3Dラボ コーディネーター

1984年に川崎重工業(株)に入社後、約30年にわたり一貫して生産技術の研究開発に従事しました。材料開発や生産技術に関する特許を多数登録。約5年間にわたり関連会社のHRD本部副本部長として社内研修も担当し、現在も川重やNIROでデータ分析や新QC7つ道具手法等のセミナー講師をしています。

グループ演習 (FMEA)

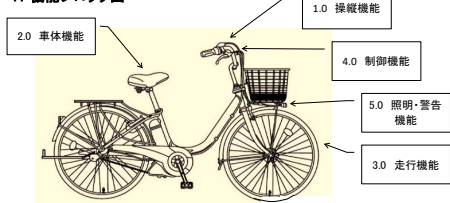


演習風景

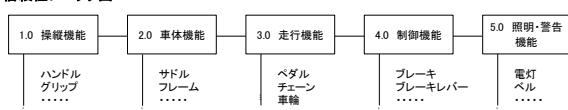
機能	部品	故障モード	故障の影響	故障の原因	評価結果			
					影響度	発生頻度	検出率	リスク
駆動機能	71mm 外れる 滑る 破れる	故障 破損 転倒	走行不能 転倒	タイヤ(破損) 路面状況 路面(凹凸) 路面状況 転倒、路面状況	5	3	15	IV
					5	3	15	IV
					5	3	15	IV
ハンドルの	握りやすさ 握りやすさ 握りやすさ	握りやすさ 握りやすさ 握りやすさ	握りやすさ 握りやすさ 握りやすさ	握りやすさ 握りやすさ 握りやすさ	8	2	16	IV
					7	6	42	IV
					9	6	54	IV
ブレーキ	ブレーキ ブレーキ ブレーキ	ブレーキ ブレーキ ブレーキ	ブレーキ ブレーキ ブレーキ	ブレーキ ブレーキ ブレーキ	7	2	14	IV
					7	1	7	IV
					10	1	10	IV

演習結果のまとめ

1. 機能ブロック図



2. 信頼性ブロック図



演習対象

致命度マトリックス

■発生頻度

A: ある程度起こりうる
B: 起こる可能性がある
C: ほとんど起こらない

■影響度

I: 致命的(システムとしての不能または危険)
II: 重大(性能の低下)
III: 軽少(性能にやや影響)
IV: ほとんどなし

〔重大故障の範囲〕

A				
B				
C				
	IV	III	II	I

致命度の評価方法